

南部箕蚊屋広域連合 令和7年度予算

2月18日に開かれた南部箕蚊屋広域連合議会2月定例会で令和7年度の一般会計、介護保険事業特別会計予算が可決されました。

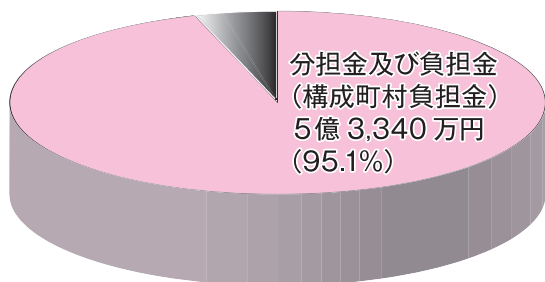


一般会計

総額 5億6,100万円（前年度対比 5,600万円の増額）

歳入

その他
（国庫支出金・県支出金・諸収入等）
2,760万円（4.9%）

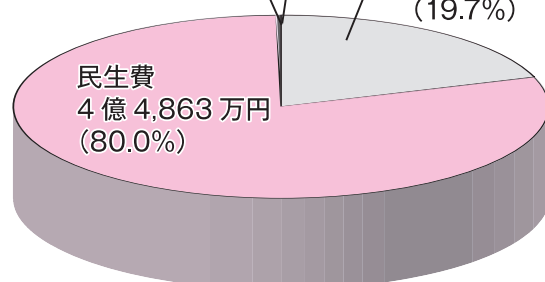


主なものは、構成町村からの負担金です。一般管理費の増額により、前年度に比べ11.5%増の5億3,340万円を計上しています。

また、低所得者の介護保険料を軽減するための公費を国庫支出金、県支出金、構成町村負担金に計上しています。

歳出

議会費 64万円（0.1%）
予備費 135万円（0.2%）
総務費 1億1,038万円（19.7%）



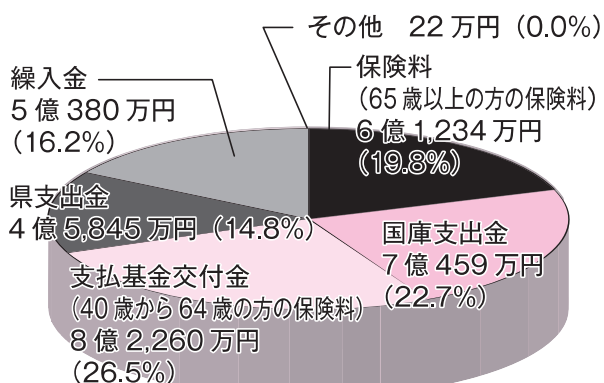
主なものは民生費で、介護保険事業特別会計繰出金4億3,411万円です。その他に地域包括支援センター職員の人件費や、事業所が行う低所得の利用者の利用料軽減についての補助金などを計上しています。

また、総務費では、システム標準化に伴う保守料、改修費等の増額により、前年度に比べ78.9%増の1億1,038万円を計上しています。

介護保険事業特別会計

総額 31億200万円（前年度対比 200万円の増額）

歳入

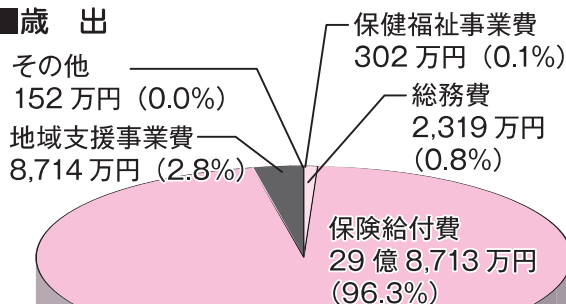


歳入の主なものは、保険料、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金及び一般会計からの繰入金などです。

保険料は、第9期保険計画に基づいた収入を見込み、前年度に比べ0.4%減の6億1,234万円を見込みました。

国庫支出金、支払基金交付金及び県支出金の合計は、調整交付金の減などに伴って、前年度に比べ2.3%減の19億8,565万円を計上しています。

歳出



保険給付費は、事業計画に基づき、前年度と比べ0.1%減の29億8,713万円を見込みました。保険給付費の主な内訳は、要介護認定を受けた方が介護保険サービスを利用されたときの費用27億6,298万円、低所得者の入所サービスの食費等の負担を軽減するための費用7,105万円などです。

また、総務費は、運営協議会費の増に伴って、前年度に比べ14.7%増の2,319万円を計上しています。